

堀江真理子と仲間たち チャリティーコンサート

福島の子どもたちのためにVol.4

～ヴァイオリンとピアノで奏でる珠玉の名曲～

- バッハ
リスト : 無伴奏パルティータ 第2番 BWV.1004 より「シャコンヌ」 (ヴァイオリン・ソロ)
: 「伝説」 (ピアノ・ソロ)
1. 小鳥に説教するアッシジの聖フランチェスコ
 2. 波の上を渡るパオラの聖フランチェスコ
- 木下大輔 : ゆがんだ十字架のヴァリエーション (ピアノ・ソロ)
- ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調「春」Op.24

2019年4月13日(土)

15:00開演 (14:30開場)

聖アンデレ教会聖堂

(東京都港区芝公園3-6-18)

入場料: 2,500円(当日券3,000円)

中・高校生 1,000円

小学生以下 無料



堀江 真理子 (Piano)



蔵川 瑠美 (Violin)

チケットお申込み

TEL 03-3431-2822 (聖アンデレ教会)

FAX 03-3434-5698 (聖アンデレ教会)

brigitte@viola.ocn.ne.jp (堀江真理子)

このコンサートの収益は「つきしまキッズデイ」
(福島からの在京避難者支援)の事業に献げ
られます

主催: アンデレチャリティーコンサート実行委員会

「つきしまキッズデイ」について

福島原発事故で避難を余儀なくされた子どもとお母さんたちを支援する“つきしまキッズデイ”は月島聖公会と月島聖ルカ保育園が協働で行っており、子どもたちがのびのび遊べる場、お母さん同士が安心してくつろげる“心の安らぎの場”となっています。

震災から8年が経ち復興が徐々に進んでいるとは言え、原発の問題は何ら解決していません。最近では避難当初と比べ、抱える問題が大きく変わってきています。まだまだ先が見えない不安な状況の中、さらに寄り添った活動を続けていきたいと思えます。

皆様のお祈りとご支援をお願い申し上げます。

堀江 真理子

ほりえ まりこ (Piano)

東京藝術大学附属音楽高校を経て東京芸術大学へ入学。在学中にフランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立高等音楽院ピアノ科・室内楽科を卒業。さらに同音楽院 第三課程(大学院博士課程)を修了する。

プラハ国際音楽コンクール室内楽部門第1位、ジュネーブ国際音楽コンクールで銀メダル、並びにポール・ストレット賞と特別賞を受賞。パリ室内管弦楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢などと数多く共演。幅広いレパートリーを持つ中で、特にフォーレのピアノ曲と室内楽曲の全曲演奏会を日本とフランスで行い高く評価された。また明治から昭和にかけての日本の作曲家の作品演奏にも力を入れており、同時期のピアノ作品を集めたCD「1900年啓かれた日本のピアノ」はレコード芸術誌の『特選盤』に選ばれた。尚美学園大学音楽表現学科教授、同大学院芸術情報研究科音楽表現専攻長、日本大学大学院講師、国際ピアノデュオ協会理事。

蔵川 瑠美

くらかわ るみ (Violin)

1986年大阪府大阪市生まれ、東京藝術大学附属音楽高校、同大学卒業。同大学院在学中の2009年、日本センチュリー交響楽団にアシスタントコンサートマスターとして入団。2011年NHK FM放送、名曲リサイタル出演。

同年、2012年アフィニス音楽祭参加。2014年に広島交響楽団のオーディションに合格し、過去最年少でコンサートマスターに就任した。

公益財団法人アフィニス文化財団による、2018年度海外研修員として、2018年9月から(ライブツィッヒ)ゲヴァントハウス管弦楽団コンサートマスターのヘンリック・ホッホシルト氏の元で研鑽を積む。

聖アンデレ教会聖堂(地図)



チケットお申込みはこちら

TEL 03-3431-2822 (聖アンデレ教会)

FAX 03-3434-5698 (聖アンデレ教会)

brigitte@viola.ocn.ne.jp (堀江真理子)

主催：アンデレチャリティーコンサート実行委員会

聖アンデレ教会聖堂

(東京都港区芝公園3-6-18)

最寄り駅 東京メトロ日比谷線「神谷町」駅
出口1番から飯倉交差点経由で
東京タワーに向かって徒歩8分
地下鉄都営大江戸線「赤羽橋」駅
赤羽橋口から飯倉の交差点経由で徒歩12分